



戸手交流館運営委員会の開催について

6月2日(火)、戸手交流館において戸手交流館運営委員会を開催しました。推薦団体の代表者変更に伴い1名が新たに就任し、10名の運営委員で交流館運営に関する率直な意見を述べていただきます。

2025年度の実績として、貸館回数1,155回、使用人数7,357人の利用がありました。また、多くの事業を開催したことを報告しました。

2026年度活動計画においては、人権尊重の精神を基底とした住民の生きがいの創設や潤いと活力のある地域づくりをめざし、多くの皆様に参加していただける交流館活動に取り組んでいくことを提案し、承認されました。

その他戸手交流館の利用に関する事について、現状に即した対応を行いながら継続して取組むことを確認しました。

【戸手交流館運営委員】 ※ 順不同、敬称略

運営委員長：瀬尾 誠司

運営副委員長：池田 恵子

運営委員：馬屋原 一成 川崎 鈴枝 棗田 恵策(新任)
馬屋原 俊明 瀬尾 雅晴 檀田 壽正
小野 民江 平田 勝久

キッズサマーチャレンジ

人権・社会教育活動事業

参加費無料

【親子で平和を学ぼう!】

日時・場所



① 8月8日(土) 10:30~11:30

新市図書館(しんいち市民交流センター)

② 8月9日(日) 10:30~11:30

北部図書館

内容：絵本の読み聞かせと
平和かるた、DVD 上映

*図書館職員による絵本の読み聞かせ

*『平和かるた』をやってみよう!

*DVD『ちいちゃんのかげおくり』

◆定員：①②ともに20人(低学年以下は保護者同伴)



【北部地域振興課・北部図書館・新市図書館共催】

《主催・問合せ先》

福山市北部地域振興課(駅家町倉光 37-1 北部支所内)
TEL 084-976-9460



みんな集まれ

メダカの学校

を開催しました

6月23日（火）吉岡稔之郎において、戸手学区まちづくり推進委員会主催の学童環境教育事業『第26回メダカの学校』が、戸手小学校4年生56人と先生4人の参加で行われました。

この講座は、長年にわたり戸手川の環境保全に取り組んできた「中戸手メダカの里育成会」が中心となり行う取組みで、小学校における総合学習の場となるものです。

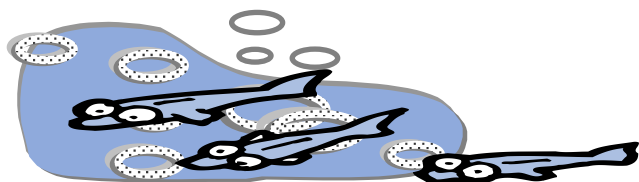
講師の吉岡さんが、児童からの質問を交えながら、メダカの生態や飼育を通して自然を守ることの難しさや大切さなどについて熱い思いを語られました。その後、大小約100個の水槽に飼育されているメダカを見学し、それぞれの特徴や生態の説明を受け、また顕微鏡でメダカの卵を観察しました。



【児童に話をする吉岡稔之さん】



【メダカ的水槽を見学する児童】



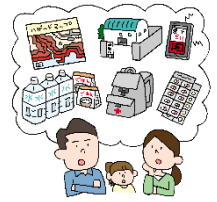
大雨や台風に備えて



わが家は大丈夫だと思っていませんか？

ハザードマップは、台風や大雨などの際に「洪水や土砂災害の恐れがある区域」や「避難に関する情報」をまとめたものです。自宅などの状況を事前に確認し、危険が迫った場合は速やかに避難しましょう。

これから雨が降ることが多くなる時季です。いざという時のために、日頃から準備をしておきましょう。



危険度と取るべき行動を確認しよう！

【広報ふくやま6月号参照】

新しくなった防災気象情報

防災気象情報とは気象庁が発表する災害リスクを段階的に示した命を守るための情報です。5月からリニューアルされ



あなたの避難が、
みんなの命を救う

警報名称などがこれまでと大きく変わりました。

POINT 1

色とレベルで避難のタイミングが分かる

POINT 2

4つの災害ごとに警戒レベルが記されている

POINT 3

警報や注意報のレベルが分かりやすくなって、避難の判断がしやすくなった

	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のけ崩れや土石流	高潮 海水面の上昇や波の打上げによる浸水
警戒レベル 1	早期注意情報 災害への心構えを一段高める			
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
	ハザードマップ等で災害リスクを再確認する 自治体から発表される避難情報の把握手段を再確認する			
警戒レベル 3	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
	避難に時間のかかる高齢者等は危険な場所から避難する 高齢者等以外の人も必要に応じて避難の準備や自主避難			
警戒レベル 4	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
	危険な場所から全員避難する ※台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了			
	レベル4までに該当する人は必ず避難しよう！			
警戒レベル 5	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
	すでに安全な避難ができず、命が危険な状況 今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する			

どこに 避難する？

避難場所（市開設・地域自主開設）に行くだけでなく、
避難方法として、「親戚・友人宅への避難」、「高台への
車での早めの避難」なども有効です。

みんなで駆除しよう オオキンケイギク

オオキンケイギクは「特定外来生物」です。

繁殖力が強く、在来種を駆逐してしまっています。

栽培や運搬、販売、野外に放つこと等が法律により原則禁止されており、違反すると個人の場合は最大で300万円の罰金、もしくは3年以下の懲役、法人の場合は最大で1億円の罰金が科せられます。

駆除するにはルールがあります。

詳しくはこちら

環境省

オオキンケイギクの見分け方

どこに生えているの？
道ばたやのり面、河川敷、空き地など、日当たりの良いところに群落をつくります。

花
小花が集まった繖状花で、直径は5～7cm。花びら(舌状花)はオレンジ色で、先は不規則に分かれます。八重咲きの品種もあります。

種子(果実)
扁平で翼があります。ひとつの頭状花からたくさんの種子ができます。飛び散ります。

開花期 5～7月
暖かい地域では、5月初旬に咲きはじめます。

結実期 6～9月
群落が満開の頃には、すでにたくさんの種子ができています。

茎葉
葉の柄は短く、多くの場合、割になっています(対生)。

根生葉(根元の葉)
生えはじめは細長いへら状で、成長が進むにつれて3～5枚の小さな葉に分かれます。花時には枯れていることもあります。

ルールを守って、みんなで駆除活動を

その場で枯らせる場合

- 1 根から引き抜く
根元から株ごと引き抜きましょう。多年草なので、根が残るとまた生えてきます。
- 2 袋に入れて枯らせる
種子や根を落とさないように袋を密閉して、枯らしてください。
- 3 燃えるごみとして出す
ゴミステーション
自治体のごみ処理方法にしたがって処理してください。

生きたまま運ぶ場合

- 1 計画
地域住民や自治会、ボランティア団体等による小規模な駆除は、次の方法で法律に違反することなく行えます。
- 2 事前公表
いつ、どこで、誰が行うのか、事前に告知しましょう。
ホームページやSNS、公開イベントページ、広報誌やチラシ、新聞などメディアを使用する
- 3 駆除→処分
広報車や立て看板によるアナウンス(看板設置は地権者の方の許可を得て行ってください)
処分するために生きたまま運んだり一時保管したりすることは構いませんが、こぼれ落ちないよう対策し、ごみの焼却場や燃えるごみの収集場に持ち込みましょう。

駆除するときに気をつけること

種子を落とさない
種子は土中で何年も生き残る
地面に落とさないようにしましょう。種子をつける前の花の咲き始めまでに駆除するのが一番良いです。

継続的に駆除する
根絶には時間がかかります
駆除した後も根や種子が残っているため、翌年も生えてきます。毎年根気よく続けることが効果的です。

駆除する理由

繁殖力が強いので、日本に昔からある植物を駆逐してしまいます。

カワラナデシコ
カワラサイコ

制作：九州地方環境事務所 監修：(公社)日本植物園協会植物多様性保全委員会外来種対策分科会 写真提供：神代植物公園、富山県中央植物園

オオキンケイギクは北米原産の多年草で、5月～7月にかけて黄色のコスモスに似た花を咲かせます。強靱でよく生育することから、かつては工事の際の法面緑化に使用されたり、苗が販売されたりしていました。しかし、あまりに強く、いったん定着してしまうと在来の野草の生育場所を奪い、周囲の環境を一変させてしまうため、平成18年に外来生物法に基づく特定外来生物に指定され、生きたままの運搬や栽培、譲渡などが原則として禁止されました。

《九州地方環境事務所 HP 参照》

令和8年 夏の交通安全運動

広島県 令和8年7月11日(土)～7月20日(月・祝)

- 1 高齢者の交通事故防止
- 2 歩行者の安全な通行の確保
- 3 飲酒運転を始めとする危険運転の根絶
- 4 自転車等の安全利用の推進

令和8年 広島県交通安全年間スローガン 譲り合い ハンドル越しの思いやり

広島県 広島県警察 広島県教育委員会
公益財団法人 広島県交通安全協会・広島県交通安全活動推進センター

次回の移動図書館 “のぞみ号”

7月13日(月)
8月21日(金)
11時10分～
11時50分
戸手交流館
とでふれあいプラザ
駐車場